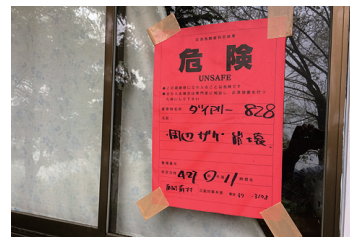


# 応急危険度判定員が見た 熊本地震

～ 首都直下地震における西多摩の被害予想 ～

4月14日に発生した熊本地震は複数回にわたる強い揺れにより、多くの建物に壊滅的な被害を与えましたが、今後震度6・7クラスの首都直下地震が発生した場合、西多摩地域ではどの程度の被害が予想されるのでしょうか。また被災者となった場合の生活や、その後の生活再建について熊本の現状を通じて学びます。



応急危険度判定員とは

3・11後の自然災害（熊本地震の現況）  
意外と知らない「マグニチュード」と「震度」  
西多摩に震度7の地震が発生したら…

- ①西多摩地区に津波？
- ②避難所生活について
- ③り災証明と仮設住宅への入居
- ④簡単耐震診断と減災のいろは

日時 平成28年9月28日（水）  
午後2時～3時30分  
会場 法人会研修センター  
（東青梅 1-7-7 清水ビル 3F）

講師  
（株）サイドサポートサービス  
主任相談員 中原 弘之 氏  
一級建築施工管理技士・建築士

**入場無料**

主催  (公社) 青梅法人会 ～人と地域と企業をつなぐ～

ご参加の方はファックス・メールにてご連絡願います

西多摩市民講座

FAXの方は申込書をご利用ください  
メールの方は同様の内容をご明記ください

メール [jim@ome-hojinkai.or.jp](mailto:jim@ome-hojinkai.or.jp)

ファックス 0428-24-8984

応急危険度判定員が見た 熊本地震

参加申込書

- 法人会会員FAX用 -

①会社名

②氏名

③住所

④電話  
FAX  
メール